

授業コード / Code	科 目 名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j40205	幼児と表現	直井 玲子	2年次・I 期	講義・1単位	幼免選択必修

授業の概要 / Course Outline
保育の「表現」領域において大切なことは、保育者が子ども一人ひとりの素朴な表現を受け止め、その思いや発想に共感し、表現する意欲を引き出し、表現する楽しさを共有することである。この授業では、幼児期の表現活動の意義や、表現の姿、発達について理解する。また保育者として幼児期における豊かな表現あそびについて学び、保育者としての知識や技術を習得する。授業の後半は音楽と詩の発表会を実施する。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
幼児期の表現領域の意義、幼児の発達を考える	B-② C-②□
保育における表現活動の基本を理解し、実践することができる	A-② D-②□
様々な劇遊びの実態を把握し、基本的な知識を身につける	A-② C-②□

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	30%	学期末レポート
実技試験 Practical skill test	30%	発表会への取り組み及び実技
平常点評価 Continuous Assessment	40%	授業への取り組み、授業終了時のリアクションペーパー

教科書 / Textbooks
特になし。便宜、資料を配布する

参考書 / Reference Books
特になし

予習・復習 / Preparation・Review
授業の前後には、自身が幼少期に行っていた表現遊びを思い出したり、実習などで出会った子どもの実際の姿を思い出し、幼児期の表現について考えてみてください。（予習復習）

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
授業の冒頭で、前回の課題へのコメントを適宜する。

特記事項 / Special Note
動きやすい服と靴で授業に来てください。頑張りすぎる必要はありませんが、積極的な参加を希望します。 【実務家教員】保育士及び演劇ワークショップファシリテーターとしての経験を生かして、保育現場における身体表現の指導について具体的事例を交えながら講義する。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	講義ガイダンス・幼児期における表現あそび
	授業内容と、幼児期の表現あそびについて解説する
02	集団ゲーム
	集団ゲームを実際にやってみて、仲間と一緒に協同で遊び、表現することについて考えいく
03	絵本と表現
	絵本を読むだけではなくて、絵本の世界をどのように展開して遊びにつなげるかを実践し考えていく
04	物語づくり
	即興的に子どもと一緒に物語をつくっていくやり方を学び実践していく
05	音楽と詩の表現活動①:作品鑑賞
	サン＝サーンス作曲『動物の謝肉祭』と、谷川俊太郎作の詩を鑑賞し、グループに分かれて創作活動を行う。
06	音楽と詩の表現活動②:創作
	グループごとに、発表会に向けての創作活動と練習を行う
07	音楽と詩の表現活動③:発表会
	発表会の準備と、発表会の開催
08	発表会講評と、この授業のまとめ
	教員による講評と、この授業の振り返りをする。